



平成25年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月13日

上場会社名 株式会社スリー・ディー・マトリックス 上場取引所 大(JASDAQグロース)  
 コード番号 7777 URL http://www.3d-matrix.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 健太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 新井 友行 (TEL) 03(3511)3440  
 四半期報告書提出予定日 平成24年9月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第1四半期の連結業績(平成24年5月1日~平成24年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	事業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第1四半期	0	△100.0	△225	—	△231	—	△232	—
24年4月期第1四半期	400	—	210	—	204	—	204	—

(注) 包括利益 25年4月期第1四半期 △231百万円(—%) 24年4月期第1四半期 205百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第1四半期	△25.24	—
24年4月期第1四半期	26.94	—

(注) 当社は、平成24年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。上記では、当該株式分割の影響を考慮し、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年4月期第1四半期	2,872	2,678	92.5
24年4月期	3,054	2,887	93.9

(参考) 自己資本 25年4月期第1四半期 2,658百万円 24年4月期 2,868百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年4月期	—	—	—	—	—
25年4月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年4月期の連結業績予想(平成24年5月1日~平成25年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	事業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,491	125.0	589	66.4	583	88.4	529	71.5	57.38

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 当社は、平成24年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年4月期1Q	9,221,600株	24年4月期	9,177,600株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年4月期1Q	56株	24年4月期	56株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年4月期1Q	9,194,787株	24年4月期1Q	7,584,000株
----------	------------	----------	------------

(注) 当社は、平成24年9月1日付で株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 業績の状況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新興諸国を中心に全体としては緩やかな成長基調を続けていますが、欧州債務問題は長期化する様相を呈しており、景気の下振れリスクが高まっています。

また国内経済は、東日本大震災からの復興需要が本格化しつつありますが、円高の長期化や電力供給の不安、欧州債務問題に起因する世界経済の下振れといった不安要素を抱えています。

このような状況のもと、当社グループは主要技術である自己組織化ペプチド技術による医療製品の開発に引き続き注力しております。第1パイプラインの吸収性局所止血材(TDM-621)については、製造販売承認申請に係る、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)による審査が継続しております。

第2パイプラインの歯槽骨再建材(TDM-711)については、当社米国子会社にて、平成24年2月から臨床試験を実施しており、プロトコルで規定した15症例の施術が完了し、その結果をもとに米国食品医薬品局(FDA)と次の段階の協議を開始いたします。

また、上記に続くパイプラインとして研究開発を推進している粘膜隆起材(TDM-641)については、当連結会計年度中の臨床試験の開始に向けた準備を進めております。

その他では、当社と国立がん研究センター「RPN2標的核酸医薬によるトリプルネガティブ乳がん治療」共同プロジェクトが厚生労働科学研究費補助金の一課題として採択されたことに続き、同じく国立がん研究センターとの「日本発の革新的がん治療の実用化を目指した非臨床研究」共同プロジェクトが、平成24年度厚生労働科学研究費補助金(難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業)として採択されました。

② 経営成績

当第1四半期連結累計期間の事業収益は一千円(前年同四半期比400,000千円減少)、経常損失231,882千円(前年同四半期は経常利益204,271千円)、四半期純損失232,120千円(前年同四半期は四半期純利益204,325千円)となりました。また、いずれも当初の事業計画より大きな乖離は生じておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における総資産は2,872,640千円(前連結会計年度末比182,208千円の減少)となりました。

流動資産につきましては、2,321,860千円(同178,921千円の減少)となりました。これは主に、現金及び預金の減少151,692千円によるものです。

固定資産につきましては、550,780千円(同3,287千円の減少)となりました。これは主に、本社増床等による有形固定資産の増加9,714千円及び投資その他の資産に含まれる長期前払費用の増加4,431千円があるものの、無形固定資産であるのれんの償却額による減少17,500千円によるものです。

負債につきましては、194,626千円(同27,687千円の増加)となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれております未払消費税等の減少32,601千円があるものの、未払金の増加10,354千円、未払費用の増加23,848千円及び前受金の増加32,000千円によるものです。

純資産の部につきましては、2,678,013千円(同209,896千円の減少)となりました。これは主に四半期純損失による利益剰余金の減少232,120千円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月13日に発表いたしました平成25年4月期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,757,900	1,606,208
売掛金	532,297	532,044
たな卸資産	25,102	123,104
その他	185,480	60,503
流動資産合計	2,500,781	2,321,860
固定資産		
有形固定資産	87,680	97,394
無形固定資産		
のれん	396,668	379,168
その他	40,154	37,871
無形固定資産合計	436,823	417,039
投資その他の資産	29,564	36,345
固定資産合計	554,067	550,780
資産合計	3,054,849	2,872,640
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払法人税等	9,748	2,492
その他	102,377	140,413
流動負債合計	112,125	142,905
固定負債		
その他	54,813	51,721
固定負債合計	54,813	51,721
負債合計	166,938	194,626
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,069,600	2,080,350
資本剰余金	2,059,600	2,070,350
利益剰余金	△1,287,880	△1,520,001
自己株式	△59	△59
株主資本合計	2,841,260	2,630,639
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	27,373	27,973
その他の包括利益累計額合計	27,373	27,973
新株予約権	19,276	19,400
純資産合計	2,887,910	2,678,013
負債純資産合計	3,054,849	2,872,640

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年7月31日)
<b>事業収益</b>		
研究開発事業収益	400,000	—
<b>事業収益合計</b>	<b>400,000</b>	<b>—</b>
<b>事業費用</b>		
研究開発費	39,844	91,670
販売費及び一般管理費	149,936	134,086
<b>事業費用合計</b>	<b>189,781</b>	<b>225,757</b>
営業利益又は営業損失(△)	210,218	△225,757
<b>営業外収益</b>		
受取利息	34	20
消費税差益	312	—
その他	8	8
<b>営業外収益合計</b>	<b>355</b>	<b>29</b>
<b>営業外費用</b>		
為替差損	4,732	3,497
支払手数料	1,479	1,512
その他	91	1,144
<b>営業外費用合計</b>	<b>6,302</b>	<b>6,154</b>
経常利益又は経常損失(△)	204,271	△231,882
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	204,271	△231,882
法人税、住民税及び事業税	237	237
法人税等調整額	△290	1
<b>法人税等合計</b>	<b>△53</b>	<b>238</b>
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	204,325	△232,120
<b>四半期純利益又は四半期純損失(△)</b>	<b>204,325</b>	<b>△232,120</b>

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	204,325	△232,120
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,478	600
その他の包括利益合計	1,478	600
四半期包括利益	205,803	△231,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,803	△231,520
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年5月1日至平成24年7月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当第1四半期連結累計期間(自平成24年5月1日至平成24年7月31日)

当社グループは、単一セグメント(医療製品事業)のため記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年5月1日至平成24年7月31日)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

1. 新株予約権(ストック・オプション)の発行について

当社は、平成24年8月15日開催の取締役会において、会社法第236条、第238条および第239条の規定に基づき、当社および当社子会社の従業員に対して、ストック・オプションとしての新株予約権を発行することを下記のとおり決議いたしました。

(1) 目的

当社および当社子会社の従業員のうち主に前回付与時以降に入社した従業員に対して、中長期的なインセンティブを持たせることを目的としており、当社グループ全体の事業推進やグローバル展開を加速させ、企業価値の向上や株主の利益向上を目指して新株予約権を発行するものであります。

(2) 新株予約権の名称

株式会社スリー・ディー・マトリックス 第11回新株予約権

(3) 新株予約権の割当対象者

当社および当社子会社従業員 6名

(4) 新株予約権の総数

220個

(5) 新株予約権の目的である株式の種類および数

当社普通株式 44,000株 (注)

なお、当社が株式分割または株式併合を行う場合、目的株式数を調整するものとする。ただし、かかる調整は、本新株予約権のうち、当該時点で行使されていない本新株予約権の目的株式数について行われ、調整の結果生ずる1株未満の端数は、これを切り捨てるものとする。

(6) 新株予約権1個当たりの目的である株式の種類および数

当社普通株式 200株 (注)

なお、上記(5)に定める新株予約権の目的株式数の調整を行った場合は、同様の調整を行うものとする。

(7) 新株予約権と引き換えに払い込む金額

金銭の払込みを要しないものとする。

(8) 新株予約権の行使に際して出資される財産の価額

新株予約権 1 個当たり 537,600円 (1 株当たり2,688円) (注)

なお、当社が株式の分割・併合および時価を下回る価額で株式を発行または自己株式の処分を行う場合は、1 株当たりの行使価額を調整し、調整の結果生じる 1 円未満の端数は切り上げる。

(9) 新株予約権の割当日

平成24年 8 月 16 日

(10) 新株予約権を行使することができる期間

平成26年 8 月 16 日から平成34年 8 月 15 日までとする。

(11) 新株予約権の行使により株式を発行する場合における増加する資本金および資本準備金に関する事項

本新株予約権の行使により株式を発行する場合における増加する資本金の額は、会社計算規則第17条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の額(計算の結果1円未満の端数を生じる場合はその端数を切り上げた額)とし、増加する資本準備金の額は、上記の資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。

(12) 新株予約権の譲渡制限

譲渡により本新株予約権を取得するには、当社取締役会の承認を要するものとする。

(注) 当社は、平成24年7月17日開催の取締役会の決議に基づき、平成24年9月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。上記に記載の株式数及び金額は当該株式分割の調整後の株式数及び金額を記載しております。

## 2. 株式分割について

当社は、平成24年7月17日開催の取締役会の決議に基づき、平成24年9月1日をもって、以下のとおり、普通株式1株を2株に分割しております。

### (1) 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることで、当社株式の取引をしやすい環境を整え、投資機会の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的として実施するものであります。

### (2) 株式分割の概要

#### ① 分割の方法

平成24年8月31日(金曜日)最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

#### ② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	4,610,800株
今回の分割により増加する株式数	4,610,800株
株式分割後の発行済株式総数	9,221,600株
株式分割後の発行可能株式数	30,336,000株

### (3) 株式分割の日程

基準日公告日	平成24年8月16日(木曜日)
基準日	平成24年8月31日(金曜日)
効力発生日	平成24年9月1日(土曜日)

### (4) 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、「1株当たり情報」に記載しております。